

「ユーザー辞書ツール」で作成した IMEシステム辞書の追加・更新・有効化要領

《 IME for Windows10 Ver2004 以降》

Windows10 Ver2004 以降においては、旧版の辞書に新版を上書きしただけでは更新が有効に働かず、旧版の変換結果が出続ける現象が見られます。

この説明書では Windows 10 Ver2004 (Windows10 May 2020 Update) 以降において、IME 付属の「ユーザー辞書ツール」で作成した IME のシステム辞書の更新・有効化要領を説明しています。

なお、更新された新版システム辞書は旧版に対して上書き保存済みになっているものとします。

■ 1. IME のプロパティ (Microsoft IME の詳細設定) を開く ■

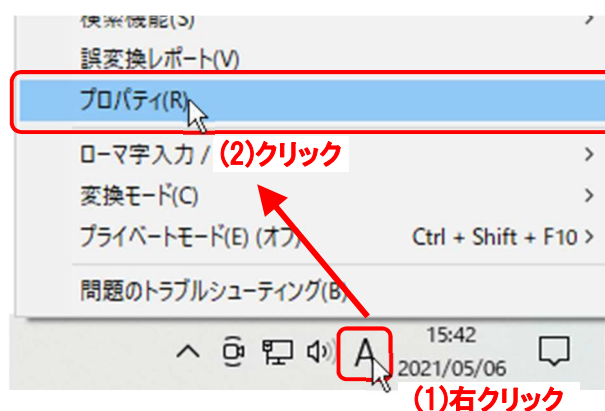
(1) インジケータ部の [A] ([あ]) を右クリックします。

【パターンA】

表示されるメニューに [プロパティ(R)] がある場合
(互換モードで動作) は、

(2) メニューの [プロパティ(R)] をクリックします

IME のプロパティ (Microsoft IME の詳細設定) ダイアログボックスが開きます。

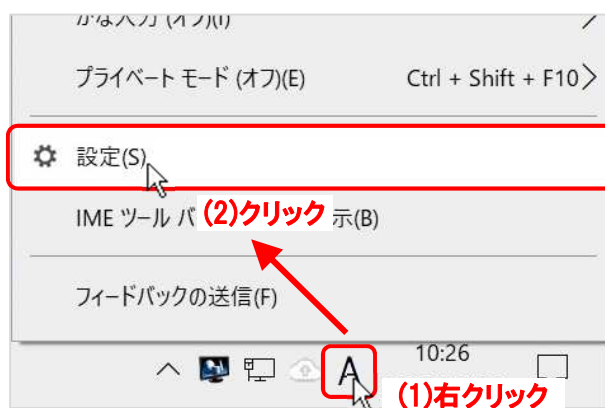


■ 2. IME システム辞書の更新・有効化 ■ へ
進みます。

【パターンB】

表示されるメニューに [設定(S)] がある場合 ([プロパティ(R)] 無し) は、新バージョンモードでの動作であり、IME を「互換モード」に切り替える必要があります。

(2) メニューの [設定(S)] をクリックします。



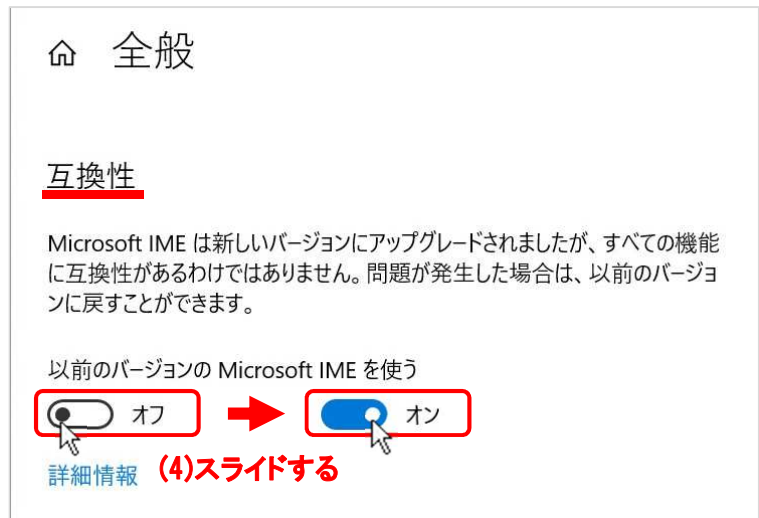
「設定」の「Microsoft IME」画面が出たら、

(3) 全般 をクリックします。



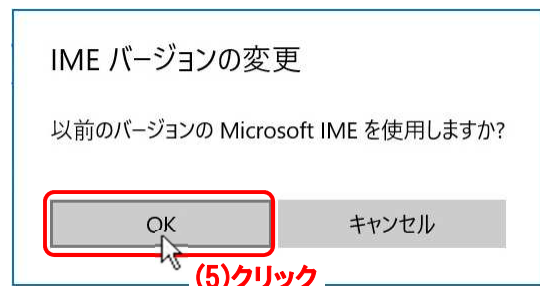
「設定」の「全般」画面に切り換わったら、「互換性」項まで画面をスクロールし、

- (4) 以前のバージョンの Microsoft IME を使うのスライドSWをクリック又は右へドラッグして「オン」にします。

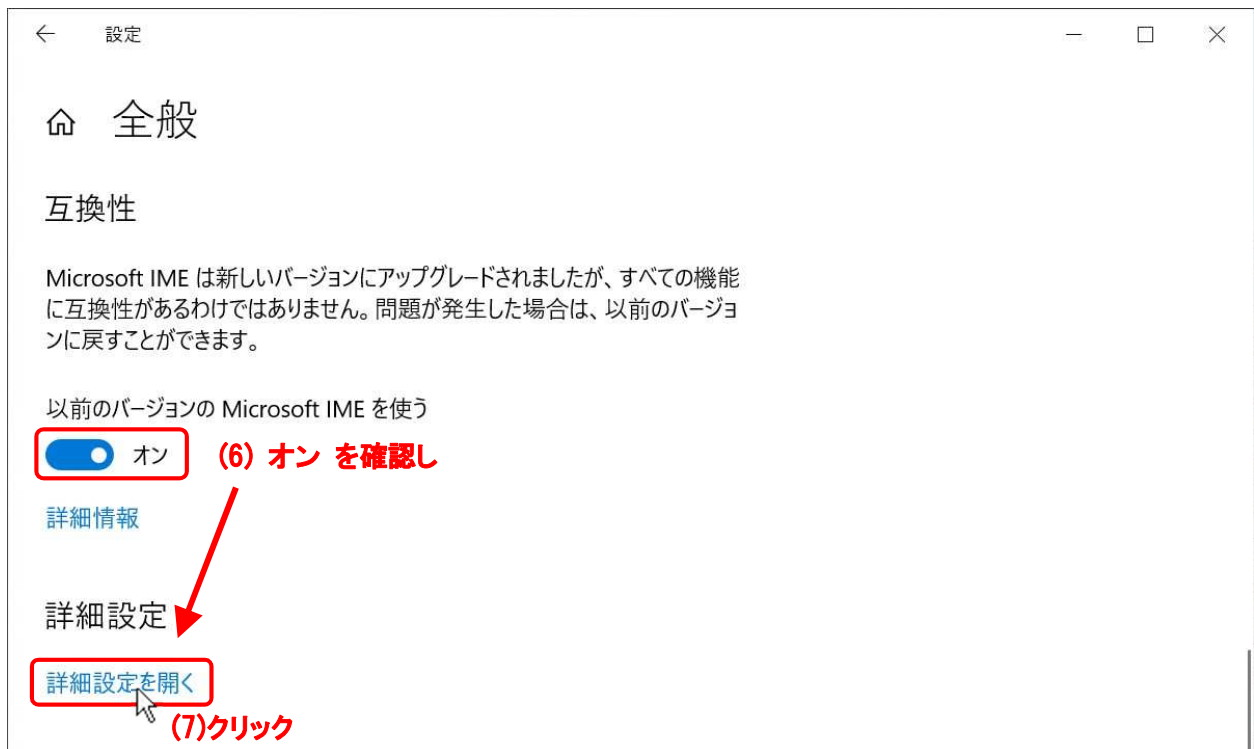


SWをON にした際に、「IME バージョンの変更」ダイアログボックスが出ますので、

- (5) ボタンをクリックして適用します。



- (6) 「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」 が オン になったのを確認し、
(7) 「詳細設定を開く」をクリックして「Microsoft IME の詳細設定」を開きます。



IME のプロパティ (Microsoft IME の詳細設定) ダイアログボックスが開きます。

- 2. IME システム辞書の更新・有効化 ■ へ進みます。

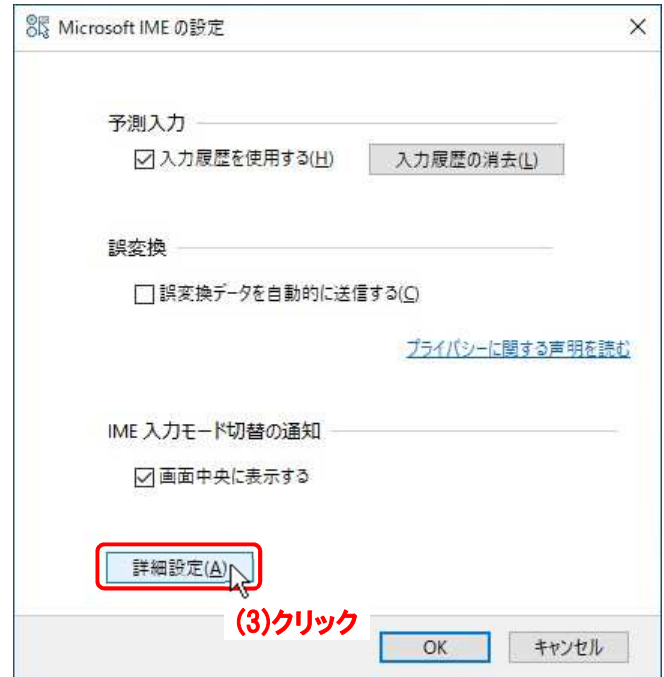
■ 2. IME システム辞書の更新・有効化 ■

表示された「Microsoft IME の詳細設定」ダイアログボックスを使用して用意したシステム辞書を更新（削除・追加）する操作をします。

メニューの [プロパティ(R)] からダイアログボックスを開いた場合（【パターンA】）は、

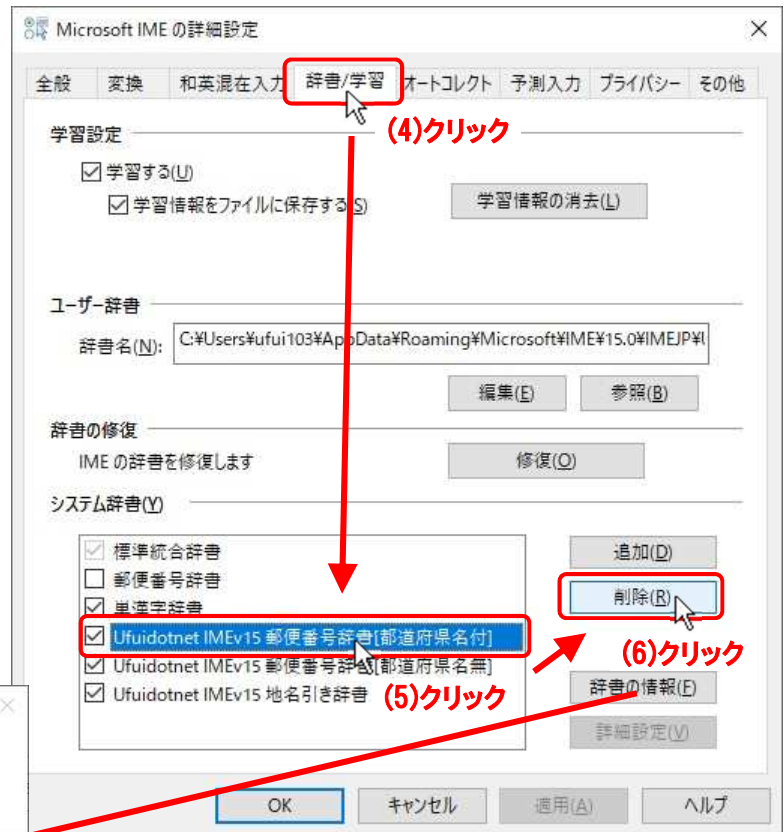
「Microsoft IME の設定」ダイアログボックスが
出ますので、

- (1) **詳細設定(A)** ボタンをクリックします。



「Microsoft IME の詳細設定」ダイアログボックスに切り替わるので、

- (4) [辞書/学習] タブをクリックし、



「システム辞書(Y)」リストの

- (5) 更新する辞書を選択し、
(6) **削除(R)** ボタンをクリックしま
す。

「確認」が出るので、

- (7) **はい(Y)** ボタンをクリックします。



選択した辞書がリストから削除されます。

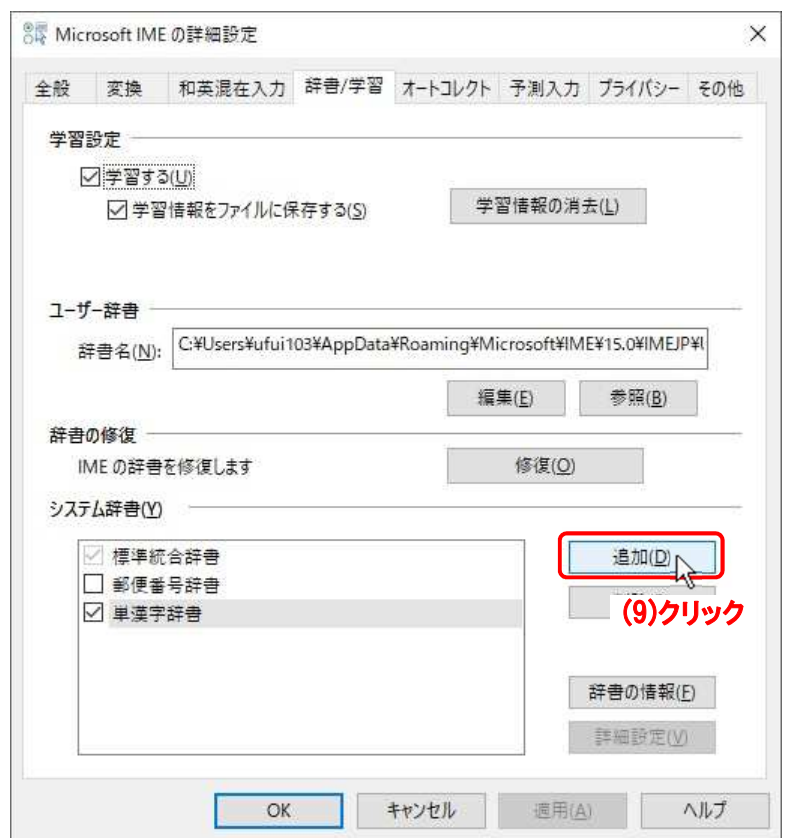
複数の辞書を更新する場合は、続けて
(5)～(7) の削除操作を行います。

(8) **適用(A)** ボタンをクリックしま
す。



次に更新されたシステム辞書をあらためて追加します。

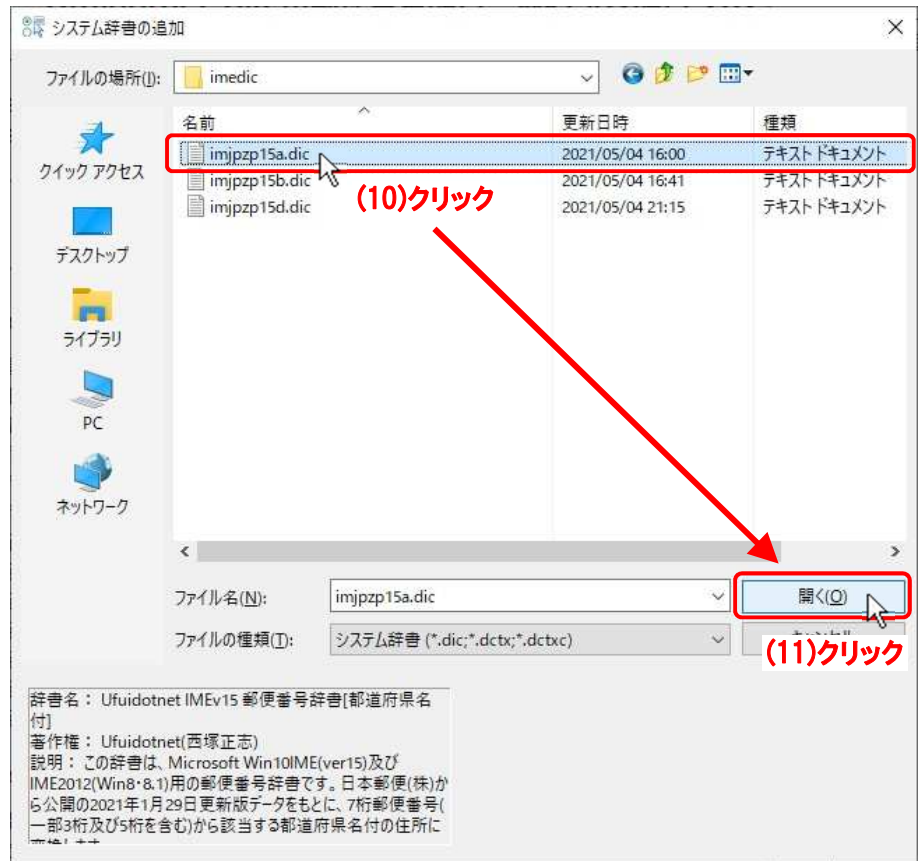
(9) 「システム辞書(Y)」の **追加(D)** ボタ
ンをクリックします。



「システム辞書の追加」ダイアログボックスが出たら、

(10) 追加するシステム辞書ファイル名 (〇〇〇.dic) をクリック

(11) **開く(O)** ボタンをクリックします。



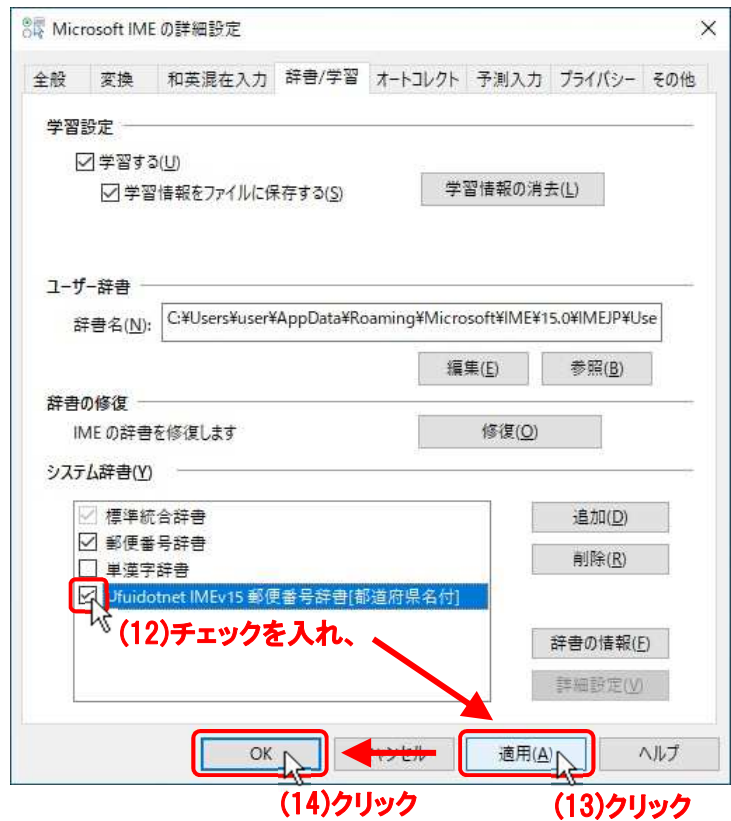
(12) 「システム辞書(Y)」リストに追加されたシステム辞書の前の[]にチェックを入れます。

複数の辞書を追加する場合は、続けて(9)～(12)の操作をします。

(13) **適用(A)** ボタンをクリック、

(14) **OK** ボタンをクリックします。

ダイアログボックスは **OK** ボタンをクリックしたところで閉じられます。



以上で新版システム辞書が有効になり利用できるようになります。

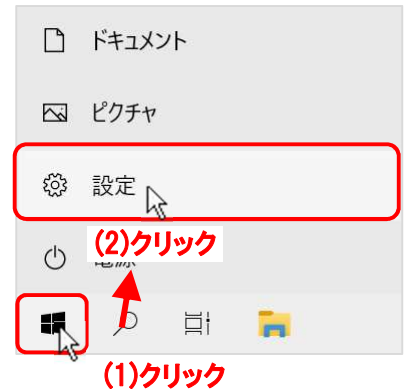
■ 3. IME の「互換性」設定を新バージョンに変更する ■

IME は従来バージョンのままでも使用できますが、Windows Ver2004 以降の新バージョン IME で使用するには、以下の IME の切り換え操作をします。

追加されたシステム辞書は新バージョンの IME でも有効であり、従来同様に動作します。

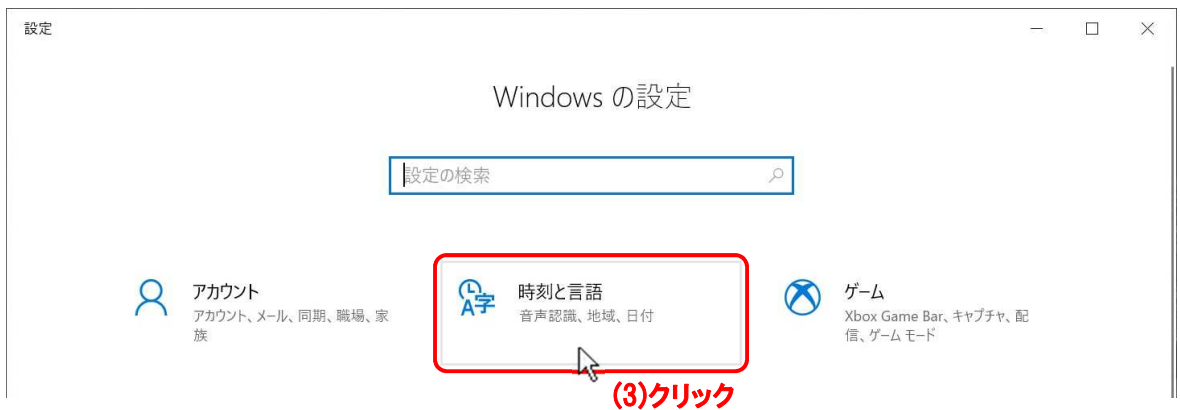
(1) [スタート] ボタンをクリックし、

(2) [設定] をクリックします。



「Windows の設定」画面が出たら、

(3) **時刻と言語** をクリックします。



「時刻と言語」画面に変わったら、

(4) **言語** をクリックし、

(5) 右側の「優先する言語」で **日本語** をクリック、

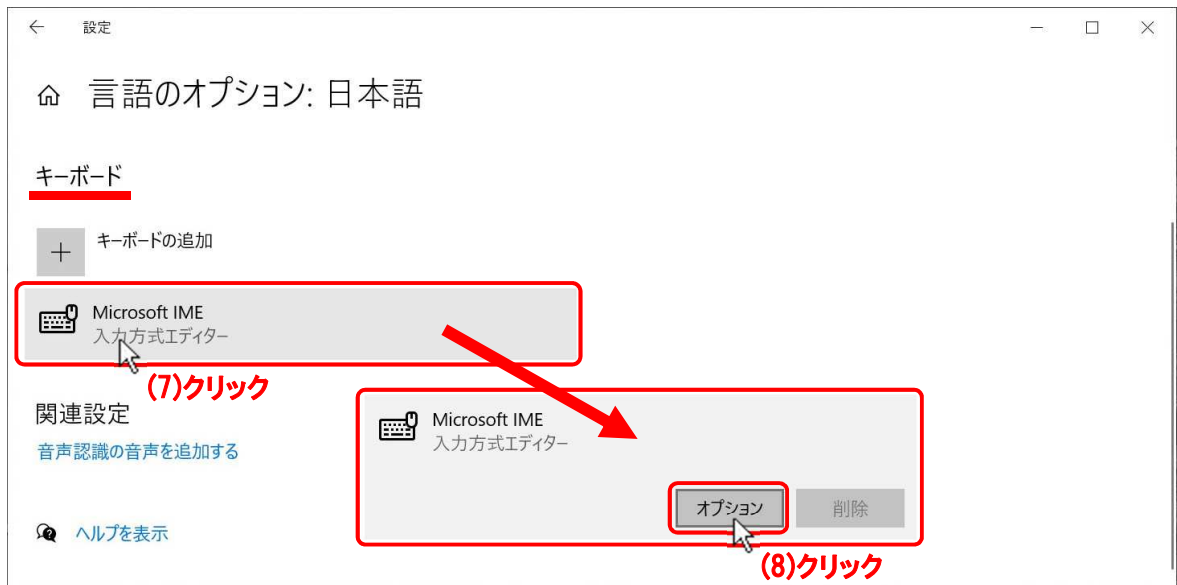
(6) 広がった **日本語** で **オプション** をクリックします



「言語のオプション:日本語」画面に変わったら、

(7) キーボード項の **Microsoft IME** をクリックし、

(8) 広がった **Microsoft IME** で **オプション** をクリックします



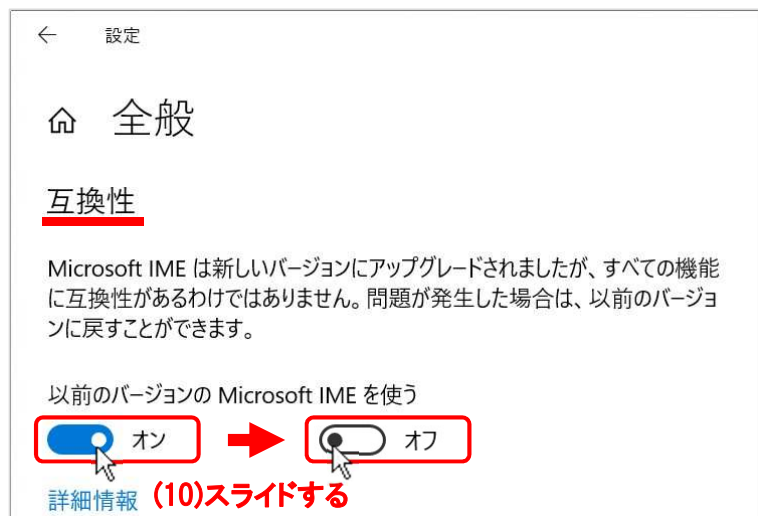
「設定」の「Microsoft IME」画面が出たら、

(9) **全般** をクリックします。



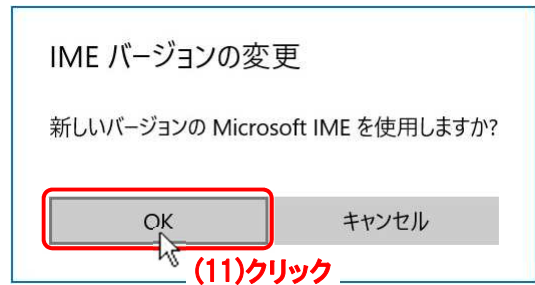
「設定」の「全般」画面に切り換わったら、
「互換性」項まで画面をスクロールし、

(10) 以前のバージョンの Microsoft IME を使う
の スライドSW をクリック又は左へ
ドラッグして「オフ」にします。

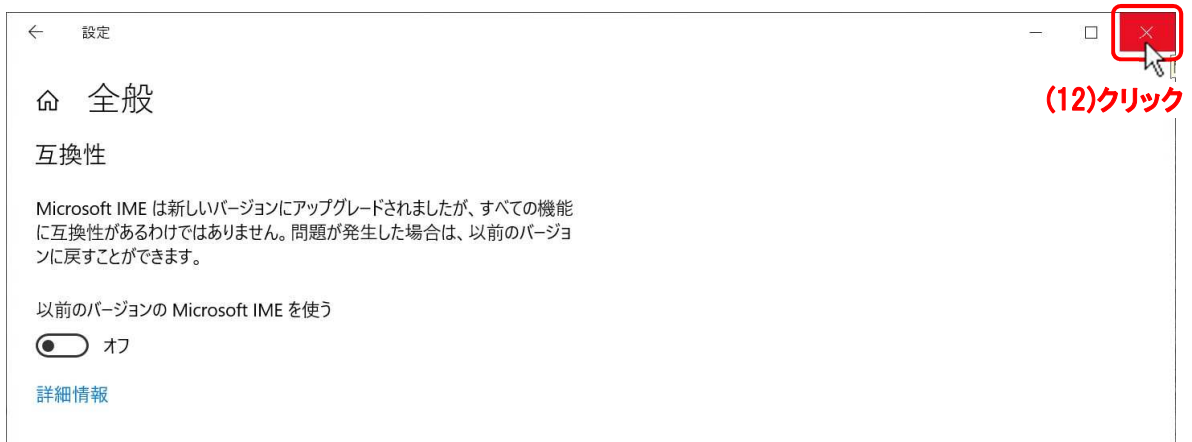


SWをOFF にした際に、「IME バージョンの変更」ダイアログボックスが出ますので、

(11) ボタンをクリックして適用します。



(12) ボタンをクリックして、「設定」の「全般」画面を閉じます。



以上の操作でIMEの新バージョンモードへの切り換えが完了します。

以上